

家庭と連携し、学習の見通しを自分でつくる 自律的な学び「みっきいすてっぷ」

「みっきいすてっぷ」では、チェックシート「学びの地図」やタブレット等を活用し、ご家庭と連携を図りながら、自ら学習を計画し、主体的に課題に取り組む力を育てます。

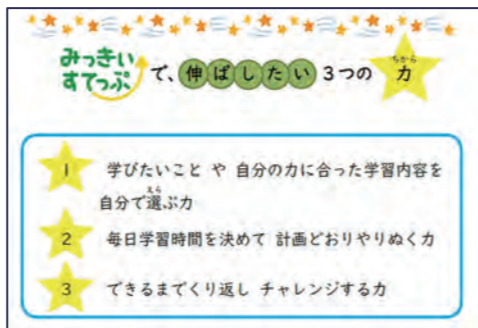
ポイント 「伸ばしたい3つの力の共有」「親子で一緒に取り組むこと」



「みっきいすてっぷ」の構成

【冊子の構成】

- 1 「学びの地図」を作る意義
- 2 「学びのスタイル」を作るポイント及び「わたしの学びの地図」
- 3 タブレットドリルの学習方法とそのポイント
- 4 「学びの地図」の作り方



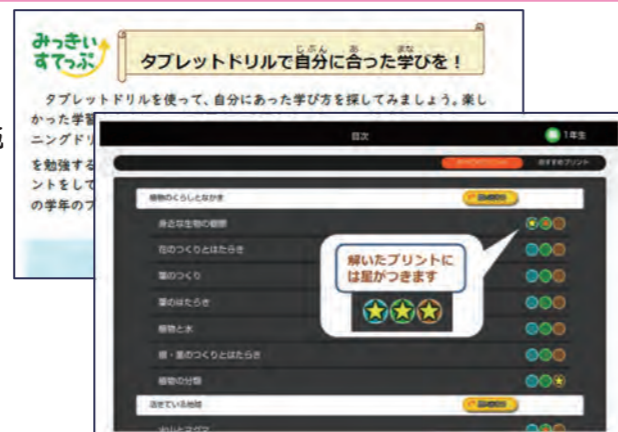
★「学びの地図」で自分に合った家庭学習を！

★タブレットドリルで自分に合った学びを！



計画・実施

振り返り



★自分の能力や興味関心に合った学習方法を考えて、「学びのスタイル」を作り、実践することをめざします。

★家庭学習においてもタブレットを活用し、自分に合った学び方や学習内容を見つけ、主体的に学習に取り組むことをめざします。

「学びの地図」の意義の説明や「学びの地図」の作り方や具体的なポイントを示しています。子どもたちが目標に向かって、計画を立て実施できる力を育てます。

3段階のレベルでドリルがあり、自分の力に合わせて取り組むことができます。また、学習のログから苦手な分野が分かり、その課題に対する解説動画やプリントにもすぐに取り組むことができます。

「毎日学ぶ時間を決めて、計画どおりやり抜く力」「自主的に学ぶ力」を育てましょう

令和4年度版

自己実現に繋がる 豊かな学び

未来を創る 学力育成三木モデル

主体性 協働性 創造力 の育成

三木市の教育が変わっていきます

学び方の転換

小中一貫



三木市教育委員会

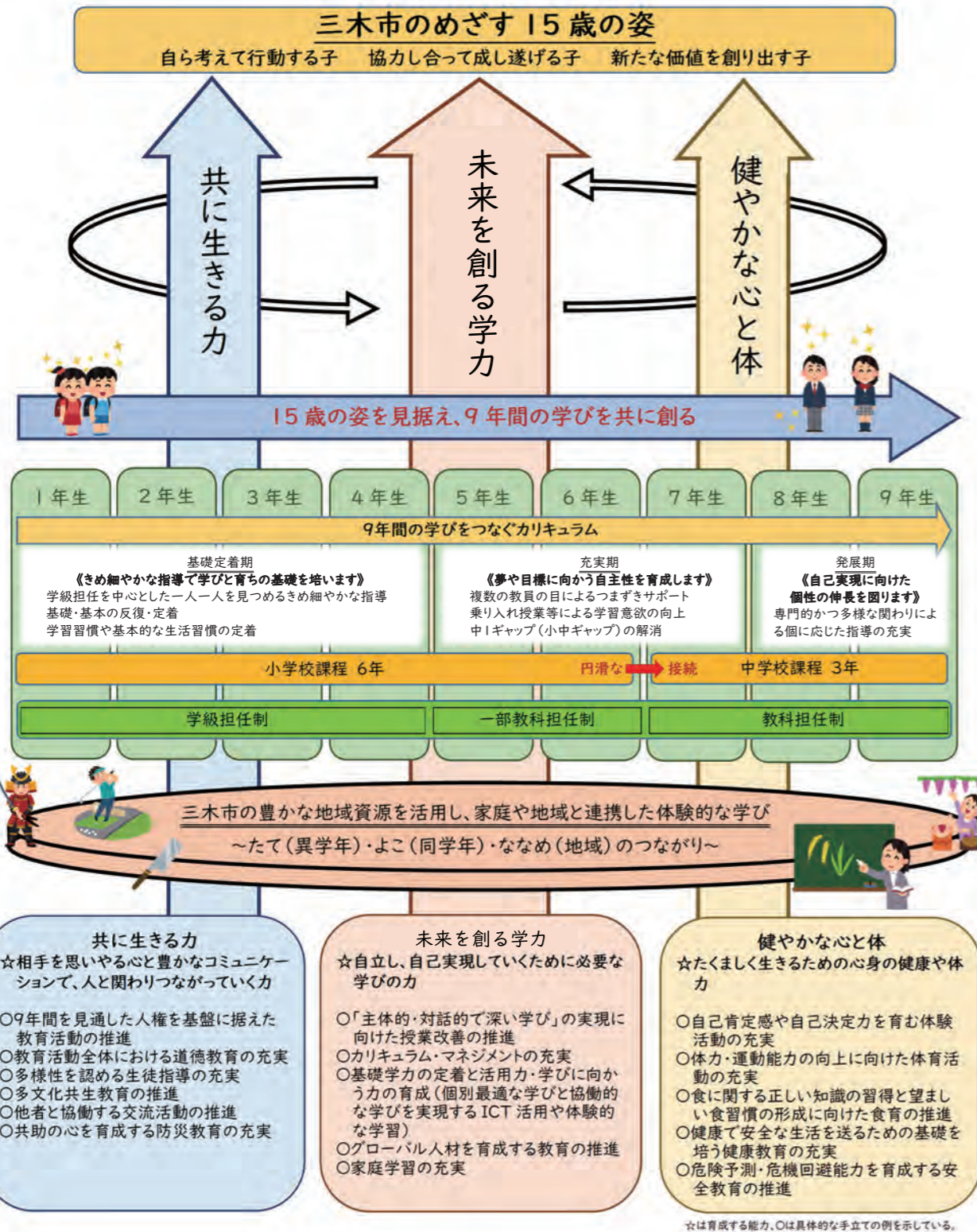
急速に変化する未来に向かって生きる子どもたちにとって、今、「新しい価値やツール」と「これまでの経験」とのベストミックスによる新しい学びの形が求められています。

未来を創る学力育成三木モデル

子どもたちを取り巻く環境の変化

加速度的なグローバル化と情報化 産業構造の変化
生活スタイルの変化 社会の多様化 持続可能な社会の実現

15歳の姿を見据えた9年間の学びを通して「未来を創る学力」を定着させる



自分のやりたいことを自分で見つけ、それを実現するために探求していく力

子どもたちにつけたい3つの力

- 主体性**
自ら考えて行動する力
- 協働性**
協力し合って成し遂げる力
- 創造力**
新たな価値を創り出す力

未来を創る学力

学びを人生や社会にいかそうとする
学びに向かう力・人間性

- 生きて働く知識・技能
- 未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力

学び方の転換

「覚える」から「学ぶ」へ

<これからの学びのスタイル>

- 【個別最適な学び】
- 【協働的な学び】

★時間を有効活用し、個々の興味や学力に合わせて、学習目標や課題を追求

★異なる考え方が組み合わさり、よりよい学びを生み出す

指導の個別化

★タブレットを活用したドリル型教材など

学習の個性化

★タブレットを活用した調べ学習などの探求型学習など

★話し合い、意見発表、共同制作など

★地域資源を活用した体験的学習など

自分の力を社会でいかそうとする人を育成

知識の習得だけではなく活用しようとする力を育成

創る学び